

第3期旭市総合戦略策定のための
転入者アンケート調査
調査結果報告書

令和5年10月

旭市

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 実施概要	1
3. 調査結果の見方について	1
II. 調査結果	2
1. 回答者ご自身のことについて	2
2. 転入元について	3
3. 旭市以外に検討した自治体・地域	4
4. 旭市に転入した理由	5
5. 転入先に旭市を選んだ理由	6
6. 転入の決め手となった情報源	7
7. 優先的に実施してほしいこと	8
8. 自由意見	10
(1) 基本目標別件数	10
(2) 主な意見（要旨）・キーワード	11
【参考資料】 アンケート調査票	13

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、第3期旭市総合戦略の策定にあたり、本市に転入された住民の皆さんの意見等を収集し、策定のための基礎資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査概要

本調査の対象及び配布、回収状況は、以下のとおりとなっています。

《 調 査 概 要 》

- 調 査 対 象：令和4年中に本市に転入された方
- 抽 出 方 法：調査対象より300名を無作為抽出
- 調 査 内 容：1. 回答者自身のこと
2. 転入元
3. 旭市以外に検討した自治体・地域
4. 旭市に転入した理由
5. 転入先に旭市を選んだ理由
6. 転入の決め手となった情報源
7. 優先的に実施してほしいこと
- 調 査 期 間：令和5年（2023年）8月4日～8月21日
- 調 査 方 法：郵送配布、郵送・WEB回収
- 配 布 ・ 回 収：配布数 300 票
回収数 81 票（郵送 54 票・Web27 票）
回収率 27.0%

3. 調査結果の見方について

調査結果の数値は、原則として回答率を構成比（％）として表記しており、小数点第2位を四捨五入し小数点以下第1位までを表記しています。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合(99.9%、100.1%)があります。また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問＜複数回答＞では、一般的に回答率は100.0%を上回ります。

- ・ 本文やグラフ、数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化しています。
- ・ 本文中の「n」はその設問の有効回答数を示します。
- ・ 属性別分析結果において、構成比算出の母数(属性毎の回答者数)が少数になる場合、各比率は統計的な誤差の大きい可能性があるため、比率の取り扱いに注意する必要があります。

II. 調査結果

1. 回答者ご自身のことについて

回答者の属性は以下の通りとなっています。

図表 1 基本属性

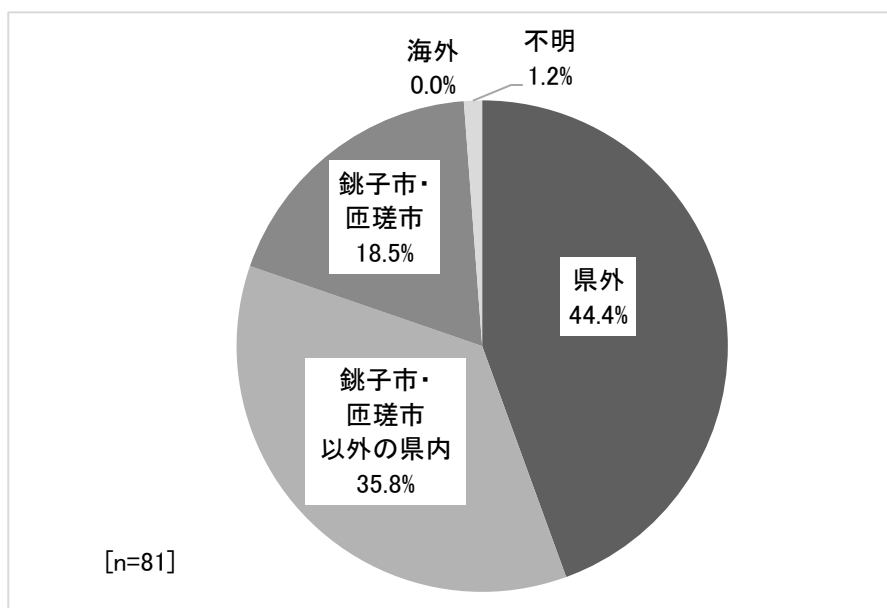
(SA,n=81)		件数	構成比(%)
【問1】 性別	男性	44	54.3
	女性	33	40.7
	答えたくない(無回答)	4	4.9
【問2】 年代	10代	1	1.2
	20代	23	28.4
	30代	19	23.5
	40代	14	17.3
	50代	10	12.3
	60代	6	7.4
	70代	7	8.6
	80代以上	1	1.2
【問3】 世帯	単身	57	70.4
	夫婦	11	13.6
	核家族世帯(親と子)	9	11.1
	三世帯世帯(親と子と孫)	0	0.0
	その他	4	4.9
【問4】 職業	会社員(従業員)	38	46.9
	公務員	8	9.9
	自営・自由業・経営者	5	6.2
	パート・アルバイト	10	12.3
	契約(派遣)社員	2	2.5
	学生	0	0.0
	専業主婦(主夫)	1	1.2
	無職(年金生活を含む)	17	21.0
	その他	0	0.0

2. 転入元について

【問5】どちらから転入されましたか。(○は1つ)

転入元の自治体・地域については、「県外」が44.4%で最も多く、次いで「銚子市・匝瑺市以外の県内」が38.5%、「銚子市・匝瑺市」が18.5%となっています。

図表 2 転入元の自治体・地域

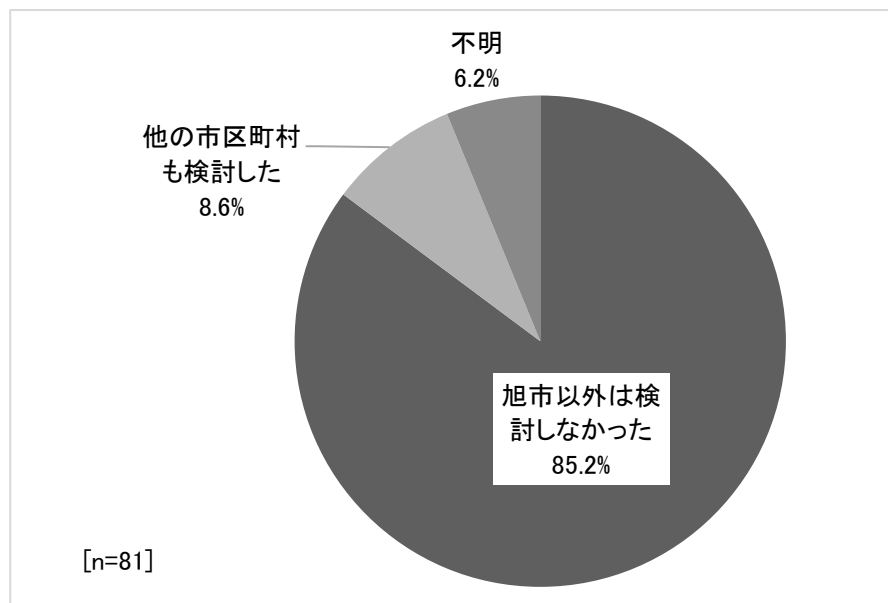


3. 旭市以外に検討した自治体・地域

【問 6】 転入にあたり、旭市以外に検討しましたか。(○は一つ)

転入にあたり旭市以外に検討したか否かについては、「旭市以外は検討しなかった」が 85.2%と大勢を占めています。

図表 3 旭市以外に検討したか (SA)



<他の検討自治体>

- 旭市に以外に転入先を検討した方は 8.6%となっています。
- 検討先の市区町村としては、県外では東京都世田谷区・同中央区、静岡県沼津市・同浜松市、茨城県神栖市、県内では匝瑳市 (2 件)、成田市 (2 件)、富里市、いすみ市となっています。

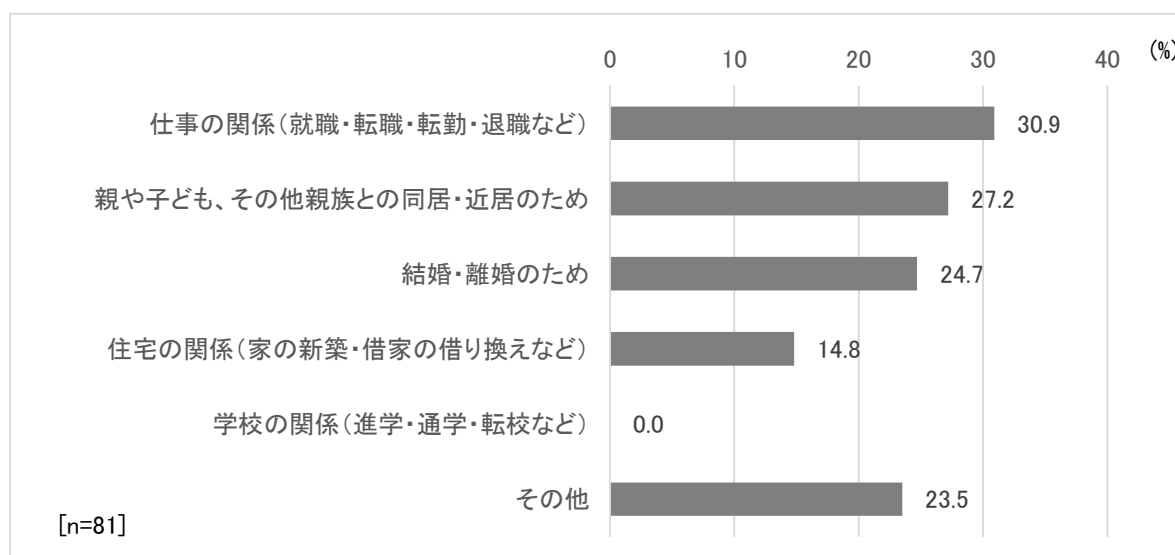
4. 旭市に転入した理由

【問7】旭市に転入した理由は何ですか。（○はいくつでも）

旭市に転入した理由は、「仕事の関係（就職・転職・転勤・退職など）」が30.9%と最も多く、次いで「親や子ども、その他親族との同居・近居のため」が27.2%、「結婚・離婚のため」が24.7%などとなっています。

「その他」としては、「自身または配偶者の旭市が実家であるため（実家に戻るため）」が多数見られたほか、「相続」、「自身または親族が病気のため」、「子どもの小学校入学のため」、「温暖な気候で人が温かい」などが見られました。

図表 4 転入理由



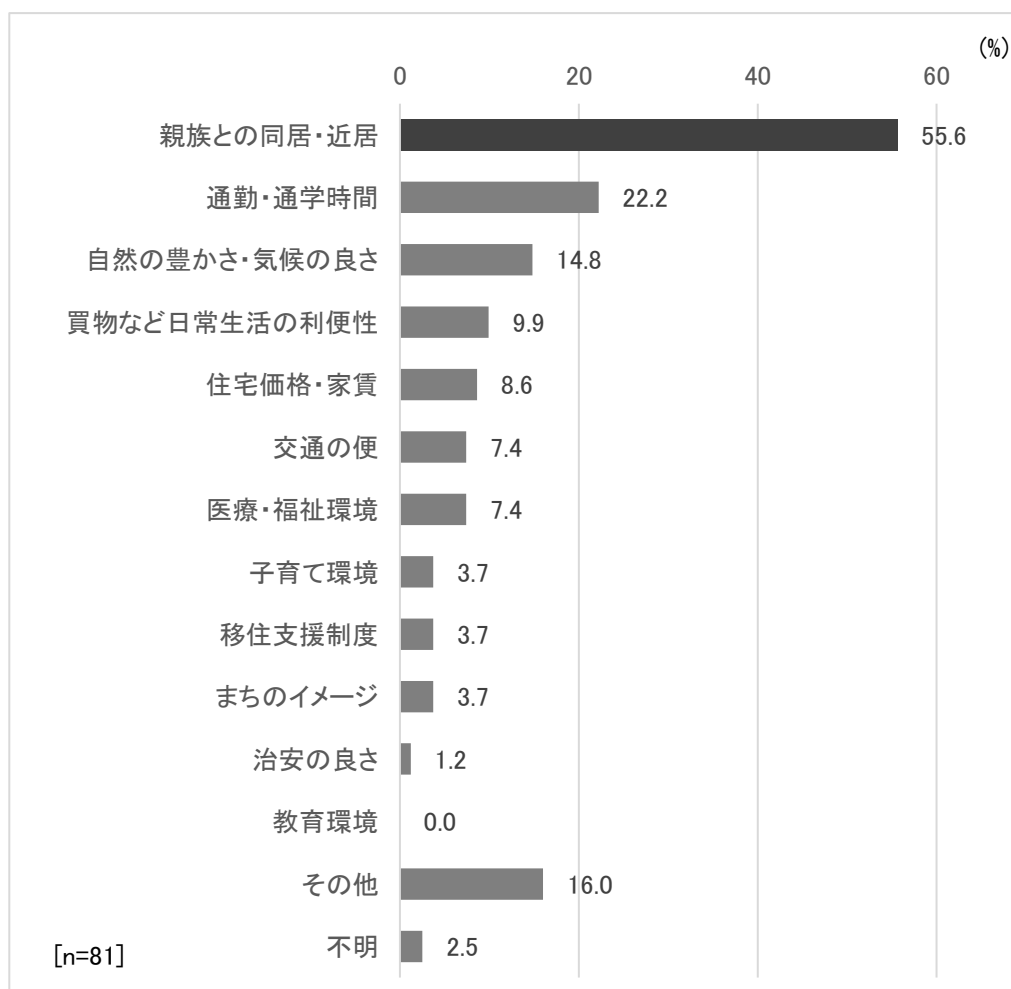
5. 転入先に旭市を選んだ理由

【問8】転入先に旭市を選んだ理由は何ですか。（〇は3つまで）

転入先に旭市を選んだ理由は、「親族との同居・近居」が55.6%と目立って多く、次いで「通勤・通学時間」が22.2%、「自然の豊かさ・気候の良さ」が14.8%などとなっています。

「その他」としては、「会社の社宅や寮がある」、「実家がある」、「相続」などとなっています。

図表 5 旭市を選んだ理由



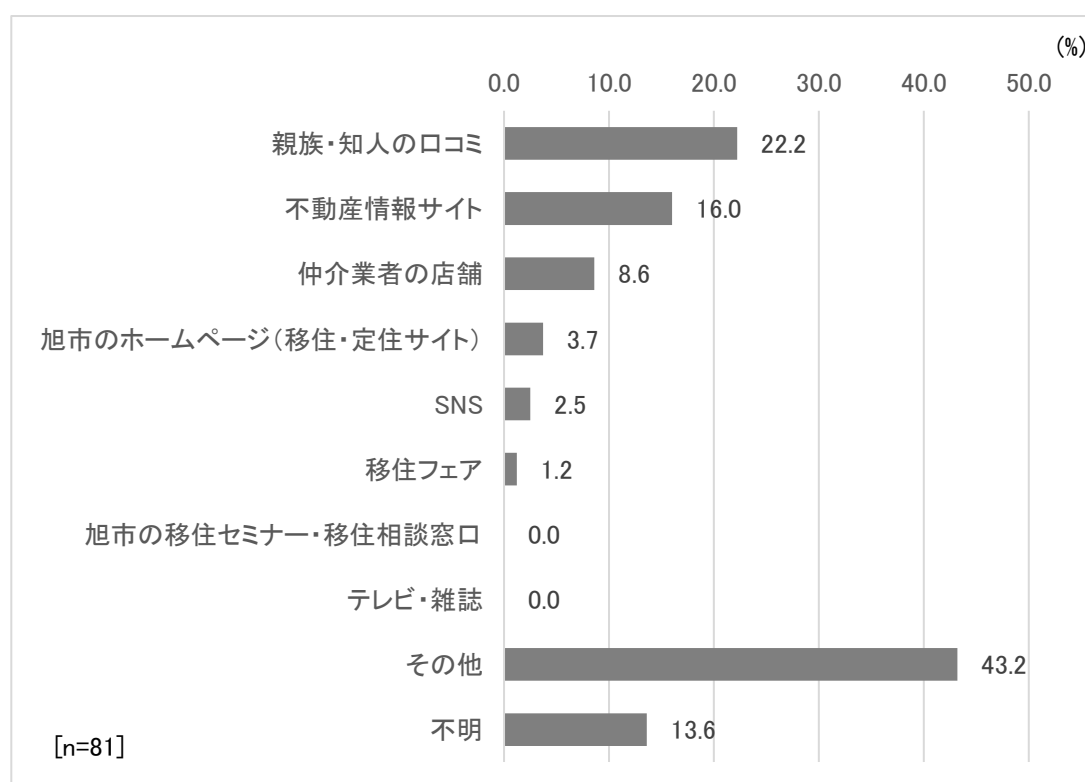
6. 転入の決め手となった情報源

【問9】転入の決め手となった情報源は何ですか。(〇は3つまで)

転入の決め手となった情報源は、「親族・知人の口コミ」が22.2%、「不動産情報サイト」が16.0%、「仲介業者の店舗」が8.6%などとなっています。

「その他」としては、「自身または配偶者の実家がある」が多く見られました。それ以外には、「サーフィンをよくしに来ていた」、「少し住んでみて好きになった」などとなっています。

図表 6 転入の決め手となった情報源



7. 優先的に実施してほしいこと

【問10】優先的に実施してほしいと思うことは何ですか。（〇は5つまで）

優先的に実施してほしいと思うことは、「観光・レジャー施設の整備」が33.3%で最も多く、これと「子育て支援の充実」(29.6%)、「道路の整備」(25.9%)、「商店街の活性化」(23.5%)の4項目が20%を超えています。

次いで10%を超えた項目は、「魅力的な雇用の創出」(19.8%)、「健康づくりの推進」(17.3%)、「上下水道の安定供給(管の更新など)」(17.3%)、「旭中央病院の充実」(16.0%)、「排水施設の充実」(12.3%)、「不法投棄の監視体制の強化」(12.3%)、「市民に分かりやすい情報提供」(12.3%)、「地域公共交通の充実」(12.3%)、「企業誘致の推進」(11.1%)となっています。

「その他」としては、「動物愛護やペットの飼育支援」、「雑草の除去」(各自が意識して取り組む)、「おむつ券やミルク券もあると助かる」、「支援を受けられない家庭への補償の充実」、「東京や成田空港へのアクセス改善」、「旭中央病院以外にも救急病院をつくってほしい」などとなっています。

図表 7 優先的に実施してほしいと思うこと

施策	件数	構成比(%)
観光・レジャー施設の整備	27	33.3
子育て支援の充実	24	29.6
道路の整備	21	25.9
商店街の活性化	19	23.5
魅力的な雇用の創出	16	19.8
健康づくりの推進	14	17.3
上水道の安定供給(管の更新など)	14	17.3
旭中央病院の充実	13	16.0
排水施設の整備	10	12.3
不法投棄の監視体制の強化	10	12.3
市民に分かりやすい情報提供	10	12.3
地域公共交通の充実	10	12.3
企業誘致の推進	9	11.1
医療・福祉の働き手確保	8	9.9
畜産環境の整備(臭気対策等)	7	8.6
起業・創業支援	7	8.6
公園の適正な管理	7	8.6
防災・防犯体制の充実	7	8.6
交流イベントの充実・観光客の誘致	6	7.4
学校教育の充実	6	7.4
介護予防の推進	6	7.4
移住定住の促進	5	6.2
シティーセールスの推進	5	6.2
ごみの減量化・資源化の推進	5	6.2
交通安全の強化	5	6.2
職員数の適正化・職員の能力向上	5	6.2
農業基盤の整備	4	4.9
農林水産業後継者の育成	4	4.9
障がい者の支援	4	4.9
保育所の再編	3	3.7
生涯学習の充実	3	3.7
公共サービスのデジタル化の推進	3	3.7
行政組織の効率的な運営	3	3.7
小・中学校の再編	2	2.5
バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進	2	2.5
ボランティア・NPOへの支援	1	1.2
商工業等後継者の育成	0	0.0
男女共同参画社会の促進	0	0.0
その他	15	18.5
不明	4	4.9

8. 自由意見

旭市にお住まいになり、転入前の場所と比べて良かったことや良くなかったことがありましたらご記入ください。

(1) 基本目標別件数

まちづくりについて、ご意見、ご要望を自由記述形式（回答者数 41 人）でたずねたところ、現行計画の基本目標 1 の「魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり」に関するご意見が 8 件、基本目標 2 の「結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり」に関するご意見が 8 件、基本目標 3 の「ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり」に関連するご意見が 17 件、基本目標 4 の「将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり」に関するご意見が 10 件、となっています。

図表 8 自由意見・基本目標別件数

基本目標	件数
1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり	8
2. 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり	8
3. ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり	17
4. 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり	10

(2) 主な意見（要旨）・キーワード

転出元の自治体と旭市の比較や旭市への要望に関する主な意見（要旨）・キーワードを、基本目標別・施策別に整理しました。

① 基本目標 1

基本目標 1「魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづく」に関する主な意見（要旨）・キーワードは次のとおりです。

<主な意見（要旨）・キーワード>

- 農水産業の振興：臭気対策を徹底してほしい（すべて臭気に関する意見）。
- 商業の振興：商店街やまち全体の活性化、リニューアルをすると住みやすくなる。
- 観光の振興：道の駅「季楽里あさひ」は活気があり、新鮮な野菜が手に入るのでもよい。
- 雇用の確保：仕事先が少ない。

② 基本目標 2

基本目標 2「結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり」に関する主な意見（要旨）・キーワードは次のとおり、すべて子育て支援の充実に関する意見となっています。

<主な意見（要旨）・キーワード>

- 子育て支援の充実：おむつ券があるのがよい（おしりふき券があるとよい）、転入元は子ども医療費が初回から無料で小児科も 5 か所以上あって受診しやすい（旭市は 1 か所で非常に混んでいる）など。

③ 基本目標 3

基本目標 3「ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり」に関する主な意見（要旨）・キーワードは次のとおりです。

<主な意見（要旨）・キーワード>

- 定住の促進：市や近隣住民が転入者に対して温かく接し、色々な助言や情報提供をしてくれるなど。
- 安全で快適な道路整備：銚子連絡道路の早期延伸。
- 安全・安心な水の供給：水道代が高い。
- 居住環境の整備：自然豊かな場所と買い物できる場所が分かれていて住みやすく子育てに向いている。
- 廃棄物の減量化と資源の有効活用：旭市はごみの不要投棄が多い、飯岡漁港や海岸にゴミが多い、ごみの不法投棄の監視の徹底、美しい九十九里海岸の維持など。
- 自然環境の保全：川の汚染。

④ 基本目標 4

基本目標 4「将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心して暮らしやすいまちづくり」に関する主な意見（要旨）・キーワードは次のとおりです。

<主な意見（要旨）・キーワード>

- 消防・防災力の強化：八軒町は東日本大震災の津波で更地が多く独居老人も多数いるので見通しは暗い。
- 防犯対策・交通安全の強化：旭市は交通ルールを守らないドライバーが多い、道路・歩道脇の雑草が走行の妨げ、通学路の整備、街灯が少ないなど。
- 公共交通網の整備：車がなくても生活できるようになってほしい。

⑤ その他

その他、個別回答として、旭市の良い点・悪い点・改善要望等について、子育て、交通、雇用、情報発信、交流・イベント、行政運営の6項目に分類した意見をいただいたので、主な意見（要旨）を下表のとおり整理しました。

○ 子育て

- ・ 子どもを遊ばせる場所がハニカムとおひさまテラスしかなく夏休みや祝日は混雑して利用しにくい。公民館や体育館等で子ども向けの開放時間を設けてほしい。
- ・ 子育てサークルの再開を希望。保育園に行く前に親や子どもが属するコミュニティがなく孤独を感じる。母親同士の交流の場がほしい。

○ 交通

- ・ 特急もしくは高速バスの利便性を上げてほしい（せめて千葉駅までのアクセス）。
- ・ コミュニティバスやデマンド交通は乗降場所やエリア外で利用できないなど利便性を感じない（イオンタウン旭と小児科にもバス停を設置してほしい）。

○ 雇用

- ・ 市内に魅力的な求人がなく、相談窓口に行っても銚子や匝瑳、成田を検討するようにアドバイスされる。

○ 情報発信

- ・ イオンタウン（みらいあさひ）の構想についての周知が足りない。多世代交流施設であることや今後老人向けの施設ができることをほとんどの人が知らない。
- ・ 旭市はFacebookに細かく情報を載せているが、多くの人が利用するインスタやLINEにも連携して情報提供してほしい。

○ 交流・イベント

- ・ 移住者交流イベントのおかげで何人か知り合いができた。孤独から抜け出せ、市内の悩みごとの相談ができ、少し気が楽になった。今後も継続して開催してほしい。
- ・ 旭市は食べるものが多いのに、フードフェスのないことがもったいない。おいしい飲食店も多く、ランチに行くのが楽しみ。

○ 行政運営

- ・ 物価高騰給付金やプレミアム付き商品券の導入が早く助かっている。ぜひとも継続的な支援にしてほしい。

旭市の未来のために！ 「転入者アンケート」へのご協力をお願いします

市民のみなさまには、日ごろから市政に対して深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

旭市は、令和2年度に「第2期旭市総合戦略」を策定し、「ず～っと大好きなまち旭」の実現に向け、人口減少対策、地域経済の活性化に取り組んでいます。この計画が令和6年度に最終年度となることから、地方創生の更なる充実・強化に向け、切れ目なく取り組みを進めるため、「第3期旭市総合戦略」（令和7年度～令和11年度）を策定します。

策定にあたっては、本市への転入のきっかけや理由等についてお聞きしたく、令和4年中に転入された方から無作為にお選びしたところ、あなたをアンケート調査の対象とさせていただくことになりました。このアンケートは無記名であり、個別の調査結果も公表いたしませんので、みなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。

ご多忙中誠に恐縮でございますが、趣旨をご理解の上、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年8月

旭市長 米本 弥一郎

○記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れて
8月21日（月）までにご投函ください。

○本アンケートはWEB上でもご回答いただけます。

WEBでの回答をご希望の方は、右のQRコードから、
または下記URLよりアクセスしてご回答ください。

<https://questant.jp/q/E8ZAR3AQ>

【お問い合わせ先】

旭市役所 企画政策課（担当者：高木）

電話：0479-62-5307



該当するものに○を付けてください。

1. 性別についてお伺いします。

- ① 男性 ② 女性 ③ 答えたくない（無回答）

2. 年代についてお伺いします。

- ① 10代 ⑤ 50代
② 20代 ⑥ 60代
③ 30代 ⑦ 70代
④ 40代 ⑧ 80代以上

3. 今回転入されたのは、単身ですか、世帯ですか。

- ① 単身 ④ 三世代世帯（親と子と孫）
② 夫婦 ⑤ その他（ ）
③ 核家族世帯（親と子）

4. 職業についてお伺いします。

- ① 会社員（従業員） ⑥ 学生
② 公務員 ⑦ 専業主婦（主夫）
③ 自営・自由業・経営者 ⑧ 無職（年金生活を含む）
④ パート・アルバイト ⑨ その他（ ）
⑤ 契約（派遣）社員

5. どちらから転入されましたか。

- ① 銚子市・匝瑳市 ③ 県外
② 銚子市・匝瑳市以外の県内 ④ 海外

6. 転入にあたり、旭市以外に検討しましたか。

- ① 旭市以外は検討しなかった
② 他の市区町村も検討した



	都道府県	市区町村
検討先1		
検討先2		

7. 旭市に転入された理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- ① 仕事の関係（就職・転職・転勤・退職など）
- ② 学校の関係（進学・通学・転校など）
- ③ 結婚・離婚のため
- ④ 親や子ども、その他親族との同居・近居のため
- ⑤ 住宅の関係（家の新築・借家の借り換えなど）
- ⑥ その他（ ）

8. 転入先に旭市を選んだ理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|----------------|
| ① 住宅価格・家賃 | ⑧ 自然の豊かさ・気候の良さ |
| ② 交通の便 | ⑨ 治安の良さ |
| ③ 通勤・通学時間 | ⑩ 移住支援制度 |
| ④ 買い物など日常生活の利便性 | ⑪ まちのイメージ |
| ⑤ 医療・福祉環境 | ⑫ 親族との同居・近居 |
| ⑥ 子育て環境 | ⑬ その他（ ） |
| ⑦ 教育環境 | |

9. 転入の決め手となった情報源は何ですか。(○は3つまで)

- ① 旭市のホームページ（移住・定住サイト）
- ② 旭市の移住セミナー・移住相談窓口
- ③ 移住フェア
- ④ SNS
- ⑤ テレビ・雑誌
- ⑥ 親族・知人の口コミ
- ⑦ 不動産情報サイト
- ⑧ 不動産仲介業者の店舗
- ⑨ その他（ ）

10. 優先的に実施してほしいと思うことは何ですか。（〇は5つまで）

- | | |
|--------------------|------------------------------------|
| ① 農業基盤の整備 | ②① 移住定住の促進 |
| ② 畜産環境の整備（臭気対策等） | ②② シティセールス ^(注1) の推進 |
| ③ 農林水産業後継者の育成 | ②③ 道路の整備 |
| ④ 商工業等後継者の育成 | ②④ 上水道の安定供給（管の更新など） |
| ⑤ 起業・創業支援 | ②⑤ 排水施設の整備 |
| ⑥ 商店街の活性化 | ②⑥ 公園の適正な管理 |
| ⑦ 観光・レジャー施設の整備 | ②⑦ ごみの減量化・資源化の推進 |
| ⑧ 交流イベントの充実・観光客の誘致 | ②⑧ 不法投棄の監視体制の強化 |
| ⑨ 企業誘致の推進 | ②⑨ ボランティア・NPO ^(注2) への支援 |
| ⑩ 魅力的な雇用の創出 | ③⑩ 市民に分かりやすい情報提供 |
| ⑪ 医療・福祉の働き手確保 | ③⑪ 介護予防の推進 |
| ⑫ 健康づくりの推進 | ③⑫ 防災・防犯体制の充実 |
| ⑬ 旭中央病院の充実 | ③⑬ 交通安全の強化 |
| ⑭ 子育て支援の充実 | ③⑭ 地域公共交通の充実 |
| ⑮ 保育所の再編 | ③⑮ バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進 |
| ⑯ 障がい者の支援 | ③⑯ 公共サービスのデジタル化の推進 |
| ⑰ 学校教育の充実 | ③⑰ 行政組織の効率的な運営 |
| ⑱ 小・中学校の再編 | ③⑱ 職員数の適正化・職員の能力向上 |
| ⑲ 生涯学習の充実 | ③⑲ その他（ ） |
| ⑳ 男女共同参画社会の促進 | |

(注1)シティセールス：「まち」としての魅力を地域内外へ効果的にアピールすることで、人・モノ・お金・情報を呼び込み、都市を活性化し持続的に発展させようとする方策。

(注2)NPO：市民が主体となって継続的、自発的に社会貢献活動を行う営利を目的としない団体。

11. 旭市にお住まいになり、転入前の場所と比べて良かったことや良くなかったことがありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました

第3期旭市総合戦略策定のための
転入者アンケート調査
調査結果報告書

令和5年10月
旭市